

2021年7月2日

いわき市シティセールス推進協議会

東日本旅客鉄道株式会社水戸支社



湯本駅2階がワークスペースに生まれ変わります！

いわき市シティセールス推進協議会とJR東日本水戸支社は、地域と鉄道の持続的発展を目指す取組みを推進しています。湯本駅2階フロアで協議会が運営するワークスペースがオープンすることを契機に、駅がより地域とつながり、お客さまの滞在価値を向上させる拠点として機能する事を目的に、地域や鉄道との連携を強化していきます。

1. 概要

- (1) 開設日 2021年7月6日(火)
- (2) 利用時間 5:30~23:10
- (3) 場所 湯本駅改札外2階フロア(駅舎内)・約100m²
- (4) 名称 「湯本駅ワーク&コミュニティスペース」
- (5) 運営 いわき市シティセールス推進協議会
- (6) 利用条件 無し(無料開放、飲食可能)
- (7) 設備等
・電源コンセント 計28口(1テーブル 7口×4台)
※カウンター席除く
・Wi-Fi
- (8) 座席数 26席(テーブル20席・カウンター6席)

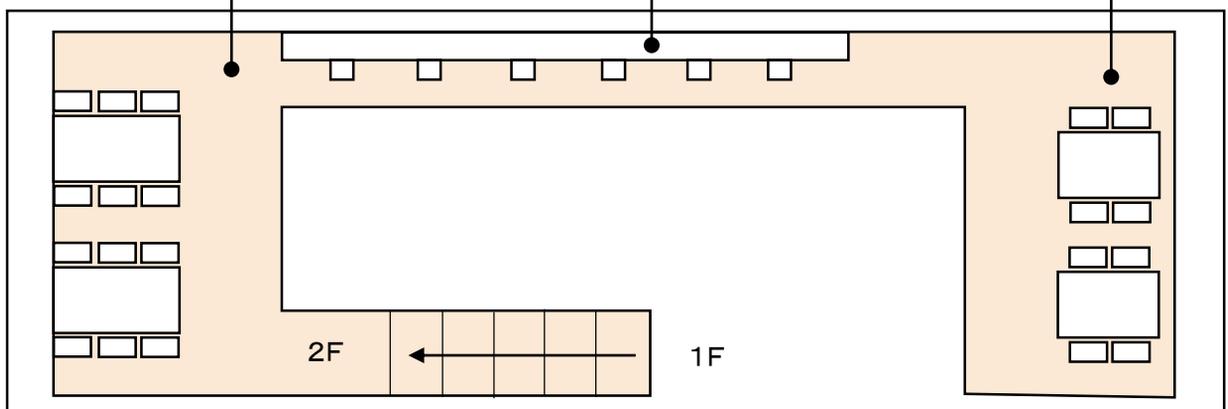
2021年2月にリニューアルした駅名看板に続き
駅舎内も「フラシティ」を打ち出していきます



「フラシティ」を連想させる植物、音響の設置や、地域情報発信スペースなどを設置します。



レイアウト



2. 連携イメージ

ワーケーションとの連携や、駅周辺設置のカーシェア、鉄道を利用した周辺エリアの周遊促進などを中心に、駅と地域をつなげる取組みを検討していく予定です。



※1階での連携イメージ

2階フロアご利用案内や周辺地域情報などを中心に発信します。

